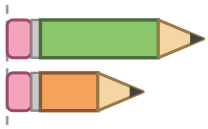
どちらが ながい



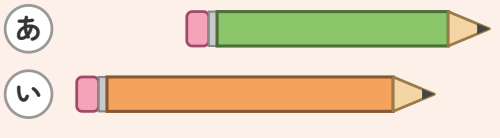
ながさの くらべかた

ずかい

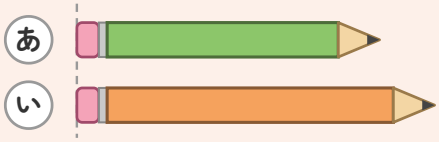
ながさは「はしを そろえる」「うつす」「おなじ ものの いくつぶん」で くらべる。

まがった ものは のばす。かみは おって かさねる。ならべる ものは すきまなく、おなじ おおきさの ものを つかう。

1 はしを そろえて くらべる



× はしが そろって いない



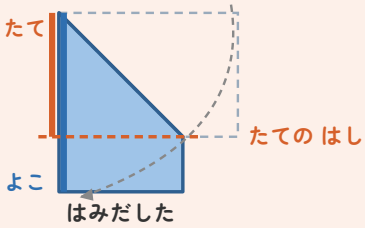
○ はしを そろえた

あ が ながく みえるけれど、はしが そろって いない。ひだりの **はしを そろえて** ならべると、い の ほうが ながい。

2 のばして・おって くらべる

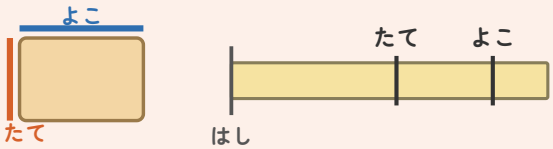


ひもは **まっすぐ のばして** くらべる。



かみの たてと よこは、**おって かさねる。** はみだした ほう（よこ）が ながい。

3 テープに うつして くらべる



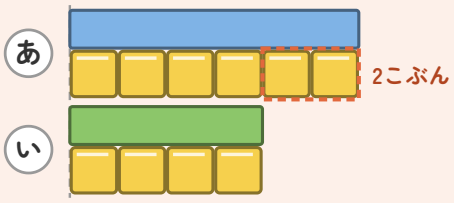
うごかせない ものは、**テープに しるしを つけて** くらべる。はしから しるしまでが ながい ほうが ながい。（よこが ながい）

4 おなじ ものの いくつぶんで くらべる



おなじ おおきさの もの（クリップ・つみき・ます）を、**すきまなく** ならべて かぞえる。リボンは クリップ5こぶん。

5 どれだけ ながいかを くらべる



あは つみき 6こぶん、いは 4こぶん。6と 4の ちがいは 2なので、**あが つみき 2こぶん ながい。**

ちゅうい：すきまを あけない。かさねない。おなじ おおきさの もので かぞえる。

おわったら ○を つけよう　◯ できた！　◯ もういちど！